

W32-CF360

小野測器

FFTアナライザ CF350/CF360

使用できる機種 CF-350, CF-360/Z

CF-350, CF-360は、小野測器の商標です。

品番	GP-IBボード	価格	動作環境
W32-CF360-R	ラトックシステム	67,000円	Windows Vista/7/8 Excel2007 Excel2010
W32-CF360-N	NI社		
W32-CF360-C	コンテック社		

機能



・FFTデータのExcelシートへの取込

指定されたFFTデータを数値としてExcelのシートへ取り込みます。また、取込と同時に作図も行います。取込むことのできるデータは、下記のデータにかぎられます。
 「時間軸データ」、「パワースペクトル」、「クロススペクトル」、「確率密度関数」、「伝達関数(MAG)」、「伝達関数(位相)」、「伝達関数(REAL)」、「伝達関数(IMAG)」、「自己相関関数」、「相互相関関数」、「インパルスレスポンスコヒレンス関数」(オクターブ分析データは取込みません。)

概要

取込データの種類を選択して、「取込開始」ボタンをクリックすると、FFTデータを数値としてExcelシートに取込みます。必要なら取込と同時に、自動的に作図を行います。

本プログラムはExcel上のアドインとして動作します。Excel上から本アドインを起動すると、Excelシート上に、このウインドウが現われます。「取込開始」ボタンでFFTデータの取込を開始します。

操作説明

縦軸にLOG/LINの区別のあるデータの場合、取込むデータのLOG/LINの指定をします。FFTパネルの「YLOG」ボタンと同じ意味です。

取込データのチャンネルの指定を行います。クロススペクトルや相互相関関数等の場合はチャンネル指定は無視されます。

FFTデータ取込後、自動的にExcelカーソル位置を右へ移動し、取込データが上書きされないようにします。

FFTデータ取込後、自動作図の有無を指定します。

FFT本体で設定したGP-IBアドレスと同じ値を設定します。

波形データの取込を開始します。

Excelシート上のカーソルを左右／上下に移動しデータ取込開始位置を決定します。「取込開始」ボタンをクリックするとカーソル位置から下方向へデータを取込みます。

アドインを終了します。

取込むデータの種類を選択します。

注) 波形の取込速度は、Pentium200MHzのパソコンを使用した場合、下記の通りです。
 ・時間軸データ(1024)の時、約1.8秒 ・パワースペクトル(401)の時、約1.5秒